

2020（令和2）年度 第2回苫小牧市美術博物館協議会

日 時：2021年3月17日（水）
13時30分～14時30分

会 場：苫小牧市美術博物館1階研修室A

出席委員 揚妻委員、居島委員、奥本委員、金田委員、菊地委員、鈴木委員、橋爪委員、
林委員、山形委員、計9名

欠席委員 山田委員

事務局

（教育部）瀬能教育部長

（美術博物館）武田館長、細矢主査、遠藤主査、江崎主任学芸員、岩波学芸員、
沖津学芸員、佐藤学芸員、小杉学芸員、大谷学芸員

- 1 開会 （進行）遠藤主査
- 2 挨拶 瀬能教育部長
- 3 議事

- (1) 令和3年度事業計画
- (2) 令和3年度予算
- (3) 令和元年度苫小牧市美術博物館自己点検評価

(1) 令和3年度事業計画

事務局から事業計画内容について説明

委員：博物館的な企画が増えてきていると思う美術的な展示も増やしてほしい。

事務局：美術博物館としては博物館的な要素もあるので長期的な計画の中でいろいろと
考えていきたい。

委員：計画の内容がいつも似ているように思える令和3年度に向けて大きく変えたところ
はあるか。

事務局：発掘された日本列島2021は数年前から手を挙げていて北海道では久しぶりの
開催となる。

事業のプログラムは毎年学芸員が考え改善しながら内容も変えながら実施して
いる。

委員：中庭展示について全国的な現代作家を呼べないのは予算の関係があるのか

事務局：中庭展示の予算は内容によって変化するが限られた予算の中で考えながら実施
している。

(2) 令和3年度予算

事務局から予算概要について説明

令和3年度の特別展の予算は文化庁主催の特別展のため例年よりも100万円程度増額
となっている。令和4年度は従来通りの予算となる予定。

(4) 令和元年度自己点検評価

事務局から令和元年度自己点検評価について説明

委員：この評価は前の評価をもとに見直しをするなど改善のために使われると思う。前の評価がどうなっているのかも参考資料としてほしい。

委員：この評価が次にどう影響したのか反映したかが大事だと思う、それが協議会の役目だと思う。

事務局：この場の意見を美術博物館の向上のために生かしたいと思っている。委員の皆さんには美術博物館に足を運んでいただいてご意見をいただければと思う。

以 上